



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

September 20, 2006, No. 189

## 第27回サンパウロ・ビエンナーレ開催

### 島袋道浩、アトリエ・ワン、長谷川祐子が参加

1951年の第1回以来参加している日本は、55年最高賞（棟方志功）、57年外国人最優秀賞（浜口陽三）、65年外国人優秀賞（菅井汲）、77年優秀賞（松澤宥）などの受賞歴があります。今回の第27回展では、サンパウロ・ビエンナーレは、その歴史上初めて、伝統的な国別参加方式を廃し、「どのように共生するか How To Live Together」をテーマに、リゼッチ・ラニヤード氏をチーフ・キュレーターとするキュレーター・チームが作品を選定することになりました。

いよいよ10月7日から始まる第27回展には、日本からは島袋道浩氏とアトリエ・ワンが参加することになりました。すでに彼らは、サンパウロに滞在し、ブラジルの社会的・地理的環境に触発され、現地のアーティストや協力者たちと交流を深めながら作品を制作しています。ブラジルそして国際的なアート・シーンで、どのような受け止められるか。現地でも期待が高まっています。

**会期** 10月7日（土）～12月17日（日）

**会場** ブラジル・サンパウロ / シッシロ・マタラッソ・パビリオン

**日本からの参加作家**

島袋道浩

アトリエ・ワン（塚本由晴と貝島桃代によるユニット）

- \* 去る8月にサンパウロで開催された「共生 Collective Life」セミナーには、長谷川祐子氏（キュレーター、東京都現代美術館事業企画課長、多摩美術大学芸術学科教授）が参加しました。

詳細は [http://www.jpf.go.jp/j/culture\\_j/topics/saopaulo/27/](http://www.jpf.go.jp/j/culture_j/topics/saopaulo/27/)

【お問い合わせ】 芸術交流部 造形美術課（担当：西岡）

電話 03-5562-3529

「地球を、開けよう。」

情報センター  
〒107-6021 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 21 階  
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534